

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2014～2015年度 国際ロータリー ゲイリー C.K. ホァン 会長テーマ

Light Up Rotary ロータリーに輝きを

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 杉浦芳一
幹事 伊藤節夫
会報委員長 關 淳之

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2887回例会プログラム

[当年度=38回目；当月=2週目]

2015年（平成27年）6月8日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 …… 〈副会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 副会長挨拶並びに副会長報告
8. 新入会員挨拶……菅野 ^{すがの} 貴之 ^{たかゆき} 会員
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/15) ……
クラブ協議会
次年度委員会別事業計画の検討
(6/22) ……
クラブ協議会
現理事挨拶
- 13:00 14. 本日のプログラム
卓話 「デイサービス事業の取組と挑戦」
講師 株式会社 ONZiii Act
代表取締役 長谷川昌弘 様
松井 秀樹 様
(紹介者 出口 達也 会員)
15. 謝辞
16. 点鐘…… 〈副会長〉
17. 閉会宣言
- 13:30 18. 散会

出席

会員総数 93名 出席免除 23名
出席義務者+免除者の内例会出席者 87名
欠席 15名 出席率 82.76%
前々回（5/25）の修正出席率 100%

幹事報告

- 1) 先週、桂木正樹会員、三品康雄会員が退会され、本日、明治安田生命保険の菅野貴之会員の入会により会員数93名となります。菅野会員は、会場委員会の配属となります。

副会長あいさつ

海外偉人の格言・名言

津田 鎮輔



『四つのテスト』にちなんだ偉人のお話をさせて頂いています。

- (一)、真実かどうか
(二)、みんなに公平か
(三)、好意と友情を深めるか
(四)、みんなのためになるか どうかの4つです。

今日は、次年度、海外から若い人を受入れるそうですので少しそちらに関係する話をさせていただきます。

本年度の“ロータリーの友”2月号23ページに高浜RCの投稿記事『青少年交換事業は素晴らしい』に、こう書かれています。

最近の交換学生の質の低下が指摘されている。例えば…門限不遵守、金銭浪費、引きこもりなど数え上げたらきりがないそうです。しかし、諦めてはいけないと言ってみえます。

それがもしも自分の子供だったとしたら、無視したり、突き放したりしないでしょう。例えその様な状況に陥ったとしても、自分の子供だと考えて対応すれば良いのです。…その考えは…

ロータリーの未来、いや世界の未来は、全ての子供達

にかかっていると四つのテストの草案者であるハーバート・テラー氏は言っています。

四つのテストに照らしてから、言行すれば良いんです。よろしくお願い致します。

繰り返して、恐縮致しますが…

- (一)、自分は、本当に真実を見極めて判断しているだろうか？
もう一度、しっかり物事や相手を見つめ直して真実の結論を出そう。
- (二)、出した結論は、果たしてみんなに公平だと思われるだろうか？
いろんな角度から見た結果に成っているだろうか？
- (三)、それは、相手の人が自分に対して、自分は相手の人に対して好意を持つことが出来、友達だと胸を張って友情を深められるのだろうか？
- (四)、こうして実行して行くことで、みんなのためになって和（輪）を広げていけるのだろうか？ どうなんだろうか？

人は、この発言と行動が伴った時に、自然と相手の人に、自分に、そして仲間に向かって“ありがとう”を口からだけでなく、全身で発していますね！

先日の西三河分区分 IM で、二宮尊徳の7代目の子孫である中桐万里子女史もマザー・テレサが、『優しい気持ち、感謝の気持ちは、たとえ短いことばであってもずっと・ずっと心にこだまするそういうものだ』と言っています。

その言葉は、きっと“ありがとう”だと思いますと、お話しされてみえました。

ハイ！ 拙い挨拶にも拘らず 辛抱してお聴き頂いたことに対します感謝の気持ちは…やっぱり“このことば”が相応しいと思います。“ありがとうございます”

新入会員あいさつ



氏名 菅野 貴之
生年月日 昭和46年11月4日
推薦者 前田 孝司 会員
職業分類 生命保険
事業所名 明治安田生命保険相互会社
役職名 刈谷営業支社長
所属委員会 会場委員会

卓 話

「デイサービス事業の取組と挑戦」

株式会社 ONZiii Act

代表取締役 長谷川昌弘 様
松井 秀樹 様



1. 弊社の紹介

弊社は、平成22年に設立した介護事業者であり、「おんじいのへや」の屋号にて、「個々人に合わせたサービスの提供」を理念に掲げてリハビリに特化した通所介護施設を運営しています。昨今では、高齢化社会に向けて、自宅での介護に対する支援体制が必要とされております。当社の使命は、住み慣れた家で生活して頂くための支援を行うことであり、

リハビリをすることにより、日常生活に必要な身体能力をつけ、輝かしい生活を送るサポートをすることです。

現在は、「介護福祉」を基盤に全ての人々に「新しいスタート」を提案する福祉追求型の企業として、以下の4部門を主軸としております。

- ①介護福祉事業 ②健康増進事業 ③人材育成事業
- ④共同事業（アプリ開発、ホームページ作成、住宅改修、福祉用具販売、在宅サービス）

2. 介護保険の動向

平成27年度の介護報酬改定は、2025年（平成37年）に向けて、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築を実現していくため、平成26年度制度改正の趣旨を踏まえ、中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化、介護人材確保対策の推進、サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築といった基本的な考え方に基づき行われました。改定により、抜本的な経営改革を迫られている介。九州においても非常に苦しい現状が浮き彫りになっています。特に基本報酬の下げ幅がもっとも大きくなる定員10名以下の小規模型デイサービス（要介護3の場合で9.3パーセント減）の場合、1月から3月末で閉鎖、撤退を決めたところが複数出てきています。今年に入ってから、すでに21ヶ所から廃止届があった県もございます。

3. 我々の挑戦

我々は、関連事業者の連携ではなく事業提携を結んで1つの共同事業体を形成していく事が重要だと考えています。各々の事業と共同運営をすることにより支え合い、新たな市場戦略で動くことが大切です。とにかく介護保険の財源に頼り過ぎず、別の財源を模索して、主軸と福軸のバランス、いわゆるプライマリーとセカンダリーバランスを取って、運営することが生き残りのカギを握ると考えています。介護福祉事業としては、しっかりと体力をつけ変化できる5年間の経営戦略と戦術の構築が重要となります。

大切にしていること…『競争ではなく共創へ』

関係の質が大切であり、そこから生まれる思考、行動、結果の質を共有していくことが輝かしい地域社会になると考えます。